

# 小学校における キャリア教育の推進に関する研究

- 総合的な学習の時間を中心とした指導計画の作成と実践をとおして -

## 《補助資料目次》

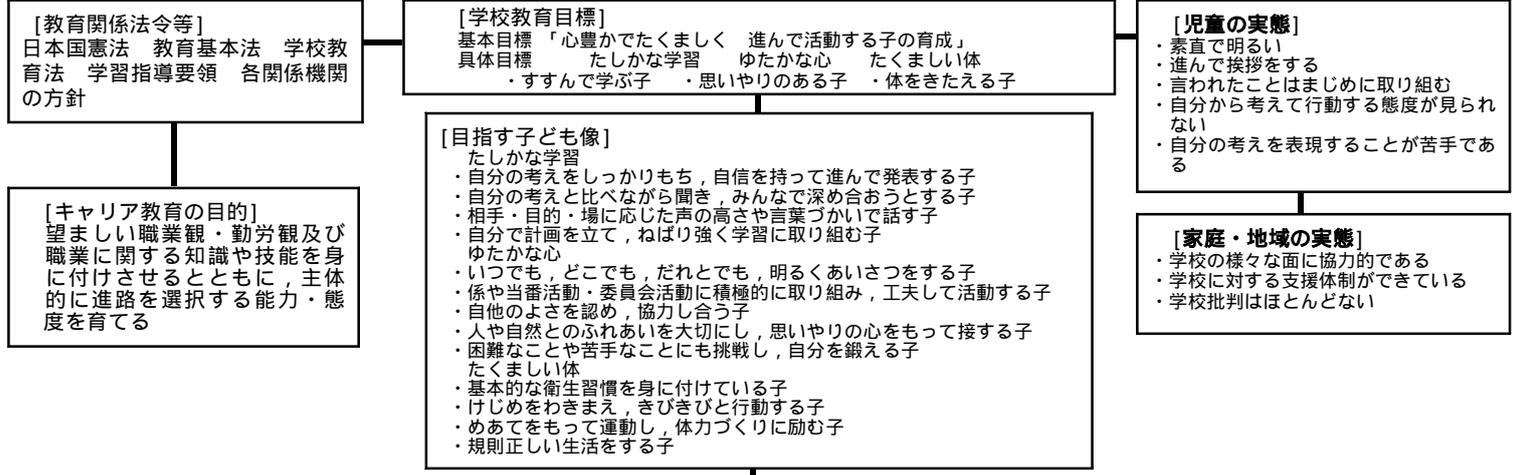
- 資料1 花巻市立浮田小学校キャリア教育学習プログラム
- 資料2 花巻市立浮田小学校キャリア教育全体計画
- 資料3 第5学年総合的な学習の時間「おいしいリンゴを作り隊」指導計画
- 資料4 総合的な学習の時間の指導展開案 摘果体験
- 資料5 総合的な学習の時間の指導展開案 絵付け体験
- 資料6 総合的な学習の時間の指導展開案 絵付け体験
- 資料7 総合的な学習の時間と関連する教科・領域等の指導展開案  
社会「これからの食料生産」
- 資料8 総合的な学習の時間と関連する教科・領域等の指導展開案  
理科「植物の発芽と成長」
- 資料9 総合的な学習の時間と関連する教科・領域等の指導展開案  
理科「花から実へ」
- 資料10 総合的な学習の時間と関連する教科・領域等の指導展開案  
道徳「とり返しのつかない一日」

平成21年1月6日  
岩手県立総合教育センター  
長期研修生（1年）  
所属校 花巻市立浮田小学校  
藤原琢也

花巻市立浮田小学校 キャリア教育学習プログラム

		小学校			中学校	高等学校
		低学年	中学年	高学年		
進路発達段階		進路の探索・選択にかかる諸能力等の基盤形成の時期			現実的探索と暫定的な選択の時期	現実的探索・思考と社会的移行準備の時期
進路発達課題		自分や他者への積極的な関心の形成と人間関係の構築 身のまわりの仕事や働くことに対する関心・意欲の向上 将来の夢や希望、憧れのイメージの獲得 目標に向かって努力する態度の形成			肯定的自己理解と自己有用感の獲得 興味・関心等に基づく職業観・勤労観の形成 進路計画の立案と暫定的選択 生き方や進路に関する現実的探索	自己理解の深化と自己受容 選択基準としての職業観・勤労観の確立 将来設計の立案と社会的移行の準備 進路の現実吟味と試行的参加
進路発達にかかわる諸能力		進路発達を促すために育成する具体的な能力・態度				
能力領域	具体能力					
【人間関係形成能力】 他者の個性を尊重し、自己の個性を發揮しながら様々な人々とコミュニケーションを図り、協力しながらものごとに取り組み	【自他の理解能力】 自己理解を深め、他者の多様な個性を理解し、互いに認め合うことを大切に行動していく能力	・好きなことや得意なことをはっきり言う ・友達と仲良く遊び、助け合う ・お世話になった人に感謝する ・友達のことを知ろうとする	・自分のよいところを見つける ・友達の良いところを見つけ、励まし合う ・友達と協力して、活動に取り組む ・自分の生活を支えている人に感謝する	・自分の長所や短所に気付き、自分らしさを發揮する ・自分と異なる意見を理解する ・自分を支えてくれる人々の役割や気持ちに分かる ・相手の良さから学ぶ	・自分の良さや個性と他者の良さや感情を理解し、尊重する ・自分の言動が相手や他者に及ぼす影響が分かる ・自分の悩みを聞いてくれる人もつ	・自己の職業的な能力・適性を理解し、それを受け入れてのばそうとする ・他者の価値観や適性のユニークさを理解し、それを受け入れる ・互いに支え合い、分がり合える友人を得る
	【コミュニケーション能力】 多様な集団・組織の中で、コミュニケーションや豊かな人間関係を築きながら、自己の成長を果たしていく能力	・あいさつや返事をする ・「ありがとう」や「ごめんなさい」を素直に言う ・自分の考えを話したり、友達の考えを聞いたりする	・自分の考えを分かりやすく表現する ・友達の気持ちや考えを理解しようとする ・友達と協力して、学習や活動に取り組む	・相手の立場に立って考え、協力し合って行動しようとする ・たてわり班活動に進んで参加し、役割と責任を果たそうとする ・正しいマナーで行動できる	・他者に配慮しながら、積極的に人間関係を築こうとする ・人間関係の大切さを理解し、コミュニケーションスキルの基礎を習得する ・リーダーとフォロアーの立場を理解し、チームを組んで互いに支え合いながら仕事をする ・新しい人間関係に適応しようとする	・自己の思いや意見を適切に伝え、他者の意志を理解する ・場に応じた適切なコミュニケーションを図る ・リーダー・フォロアースキップを發揮して、相手の能力を引き出し、チームワークを高める ・新しい環境や人間関係を生かす
【情報活用能力】 学ぶこと、働くことの意義や役割及びその多様性を理解し、幅広く情報を活用して、自己の進路や生き方の選択に生かす	【情報収集・活用能力】 進路や職業に関する情報を収集するとともに、必要な情報を活用し自己の進路や生き方を考える能力	・家族や学校など身近で働く人々の様子が分かり、興味・関心をもつ ・解決するために必要なことを調べて、集めることができる	・いろいろな職業や生き方があることが分かる ・分からないことを図鑑などで調べたり、人に聞いたりする	・身近な産業・職業の様子及びその変化が分かる ・気付いたことや分かったことをまとめて発表できる	・産業、経済等の変化に伴う職業や仕事の変化のあらましを理解する ・上級学校等の種類や特徴及び職業に求められる資格等が分かる ・生き方や進路に関する情報を、調査・収集・整理し活用する	・卒業後の進路や職業・産業の動向や上級学校卒業時の進路や学習の機会について、情報を検討する ・職業生活における権利や義務・責任および職業に就く手続き・方法がわかる ・調べたことを自分の考えを交えて発表する
	【職業理解能力】 様々な体験等とおして、学ぶことと社会・職業生活との関連や、今しなければならぬことを理解する能力	・係や当番の活動に取り組み、それらの大切さが分かる ・家でできる手伝いを探してしようとする	・係や当番活動に積極的に取り組み、働くことに積極的にいかかり、楽しさが分かる	・学んだり体験したこと、生活や学習との関連を考える ・体験や見学等とおして、働くことの大切さや苦労などが分かる	・将来の職業生活との関連の中で、今の学習の必要性や大切さを理解する ・体験等とおして、勤労の意義や働く人々の様々な思いが分かる ・係や委員会活動、職場体験等で得たことを学習や選択に生かす	・就業等の社会参加や上級学校の学習等の探索的・試行的な体験に取り組み ・社会規範やマナー等の必要性や意義を体験を通して理解し、習得する ・多様な職業観・勤労観を理解し、職業・勤労に対する理解・認識を深める
【将来設計能力】 夢や希望をもって将来の生き方や生活を考え、社会の現実を踏まえながら、前向きに自己の将来を設計する	【役割把握・認識能力】 多様な役割や意義及び関連等を理解し、自己の果たすべき役割について認識を深めていく能力	・学校や社会生活において、好きなことを見つけたり、興味や関心をひるげたりすることができる ・役割や分担の必要性が分かり、忘れずやる	・日常生活や学習と将来の生き方との関係に気付く ・いろいろな役割があることや、その大切さが分かる	・社会生活の様々な役割の大切さが分かる ・進んで役割を受け持ち、責任もって果たそうとする ・様々な役割の関連が分かる	・自分の役割やその進め方、よりよい集団活動のための役割分担やその方法等が分かる ・日常生活や学習と将来の生き方との関係を理解する ・様々な職業の社会的役割や意義を理解し、自己の生き方を考える	・学校・社会において自分の果たすべき役割を自覚し、積極的に役割を果たす ・ライフステージに応じた個人的・社会的役割や責任を理解する ・将来設計に基づいて取り組むべき学習や活動を理解する
	【計画実行能力】 目標とすべき将来の生き方や進路を考え、実現するための計画を立て、実際の選択・行動で実行していく能力	・準備や後片付けをきちんとする ・自分の願いや希望をもつ ・時間やきまりを守ろうとする	・自分の夢や希望をもつ ・計画の立て方が分かる ・学習等の計画を立てる	・自分の将来について考える ・自分がやらなければならないことを考える ・計画を立てて実行する方法を考え、取り組む	・将来の夢や職業を思い描き、自分にふさわしい職業や仕事への関心・意欲を高める ・進路計画を立てる意義や方法を理解し、自分の目指すべき将来を暫定的に計画する ・将来の進路希望に基づいて当面の目標を立て、その達成に向けて努力する	・生きがいややりがいがあり自己を生かせる生き方や進路を現実的に考える ・職業について総合的・現実的な理解に基づいて、将来を設計し、進路計画を立案する ・将来設計、進路計画の見直しや再検討を行い実現に取り組む
【意思決定能力】 自らの意思と責任でよりよい選択・決定を行うとともに、その過程での課題や葛藤に積極的に取り組み克服する	【選択能力】 選択肢を比較・検討し、主体的に判断し、適切な選択・決定する能力	・自分の好きなもの、大切なものをもつ ・学校で良いことと悪いことが分かって行動しようとする ・選択肢の中から自分で選ぶことができる	・自分のやりたいことやよいと思うことを考え、進んで取り組む ・してはいけないことが分かり、自制する ・選択肢の中から根拠をもって、自分で選ぶことができる	・自分にふさわしい内容や活動を選ぶことができる ・選択肢を考え、根拠をもって自分で選ぶことができる	・自己の個性や興味・関心等に基づいて、よりよい選択をしようとする ・選択の意味や判断、決定の過程と結果には責任が伴うことを理解する ・教師や保護者と相談しながら当面の進路を選択し、その結果を受け入れる	・選択の基準となる自分なりの価値観・職業観・勤労観を持つ ・多様な選択肢の中から自己の意思と責任で当面の進路や学習を主体的に選択する ・進路希望の実現の可能性について検討する ・選択結果を受容し、決定に伴う責任を果たす
	【課題解決能力】 選択結果に適応するとともに、進路の実現に向け、課題を設定して解決に取り組む能力	・自分のことは自分で行おうとする ・失敗したことが分かり、やり直そうとする ・課題を解決しようとする	・自分の仕事に責任を持ち、最後までやり通そうとする ・失敗しても自分の力で課題を解決しようとする	・自分で課題を設定し、解決にむけて努力する ・失敗や誤りの要因を考え、繰り返さないように努力する	・学習や進路選択の過程を振り返り、次の選択場面に生かす ・よりよい生活や学習、進路や生き方を目指して自ら課題を見いだしていくことの大切さを理解する ・課題に積極的に取り組み、主体的に解決していくとする	・将来設計・進路希望の実現を目指して、課題を設定し、解決に取り組む ・自分を生かし役割を果たしていく上で様々な課題と解決策について検討する ・理想と現実との葛藤や経験等を通して、様々な困難を解決するスキルを身につける

資料2 花巻市立浮田小学校キャリア教育全体計画



**[キャリア教育指導目標]** 「直面する課題に柔軟かつたくましく対応する児童」  
自らの人生に前向きに望み、自己の個性をよりよく発揮しながら社会的な自己実現を図ろうとする主体性を身に付けた児童を育成する  
多様な考え方や情報を適切に判断、処理したり、思考したりしながら、自己の考えを確立しようとする児童を育てる

[キャリア教育で育成する能力・態度と育成する場]					
キャリア教育で育成する能力		低学年	中学年	高学年	
人間関係形成能力	自分や周りの人々への関心を高め、豊かな人間関係を築こうとする力や育てる友だちに相談してみようとする	【自他の理解能力】 自分のよさと他者との違いを認め合い、大切に行動できる 【コミュニケーション能力】 適切なコミュニケーションを図り、豊かな人間関係を築いていく	友だちと仲良く遊び、助け合おう。学級遊び お楽しみ会	友だちのよいところを見付け、励まし合おう。学級会活動	自分を支えてくれる人々の役割や気持ちに分かる。学級会活動 児童会活動 まほろば福祉作業所訪問
情報活用能力	身の回りの仕事や働くことに対する関心や意欲の向上を図る 解決方法を様々な手段を講じて見つけようとする	【情報収集・活用能力】 職業や進路に関する情報を収集するとともに、自己の進路や生き方を考える 【職業理解能力】 働くことの大切さ・楽しさ・苦勞を理解する	解決するために必要なことを調べて集めることができる。生活科探検 りんご園	分からないことを図鑑などで調べたり、人に聞いたりする。社会科見学 地域探検 やお礼の手紙	相手の立場に立って考え、協力し合おうとする。たてわり班活動 登下校班 クラブ活動 図書やインターネットを使って自分で必要な情報を探す。自然体験活動 学習体験活動
将来設計能力	将来の夢や希望を醸成し、自らの豊かな人生設計のイメージを持たせるように努める 長い目で計画的に取り組もうとする	【役割把握・認識能力】 多様な役割の意義や関連を理解し、認識を深める 【計画実行能力】 将来の進路等を考え、実現するための計画を立て、実行する力を育てる	役割や分担の必要性が分かる。忘れずやる。係活動 当番活動	いろいろな役割があることや、その大切さが分かる。係活動 当番活動	進んで役割を受けもち、責任をもって果たそうとする。係活動 当番活動 児童会活動 計画を立てて取り組む
意思決定能力	目標に向かって主体的に選択したり判断したりする態度や課題を解決しようとする 決めたことは最後までやりぬこうとする	【選択能力】 主体的に判断し、自らにふさわしい選択・決定を行う 【課題解決能力】 自ら課題を設定し、その解決に取り組むことができる	選択肢の中から自分で選ぶことができる。係活動 当番活動	選択肢の中から根拠をもって選ぶことができる。係活動 当番活動	選択肢を考え、根拠をもって自分で選ぶことができる。係活動 当番活動 児童会活動 各種行事 自分で課題を設定し、解決する。各教科 総合的な学習の時間 家庭学習

[教科・領域等におけるキャリア教育の指導内容と育成する能力・態度]						
各教科	道徳	学級活動	特別活動	児童会・クラブ	総合的な学習の時間	日常生活における諸活動
【意思決定】【情報活用】【人間関係形成】	【人間関係形成】【将来設計】	【人間関係形成】【将来設計】	【人間関係形成】【将来設計】	【人間関係形成】【将来設計】	【人間関係形成】【情報活用】【将来設計】【意思決定】	【役割把握・認識能力】【職業理解能力】【コミュニケーション能力】
問題解決的な学び方の習得 習得・活用・探究の学習活動 主体的なコミュニケーション活動 生活場面からの教材化 学習事項の生活場面や将来の生き方への適用 生活を支える身の回りの人々の仕事や役割 人生に対する考え方や生き方	基本的な生活習慣や善悪の判断、社会生活のルール 自主性、協力し合い助け合う態度 生活を支える人々の役割の理解と感謝 働くことの意味の理解と責任感 目標に向かい自主的に努力する態度や希望をもって生きる心	基本的な生活習慣の育成 希望や目標を持って生きる態度の形成 望ましい人間関係の育成 生活上の諸問題の実質的解決 生活を支える役割の理解と責任の遂行 主体的なコミュニケーション活動	目標の実現に向けた努力の蓄積と充実感 集団活動を支える役割理解 勤勞や生産活動の尊さ、喜びの感得 集団行動における望ましい態度形成	集団活動を支える組織や役割の理解 役割や責任を果たす意義と充実感 異年齢間の交流 自己の興味・関心の追求	自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、問題を解決する資質や能力の育成 問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度の育成 自己の生き方を考える 自然体験、観察体験、観察・実験、見学等の体験学習、問題解決学習	日直、清掃活動、給食時の当番活動等における役割の理解と責任の遂行 休み時間における集団遊び等での人間関係構築 栽培活動、飼育活動における勤勞観の育成 たてわり班活動等の異年齢間の交流

[キャリア教育推進のための配慮事項や留意事項]				
学年経営の充実	基本的生活習慣の確立	キャリア教育についての教職員の共通理解	P T A 及び地域の施設、関係諸機関との連携	東和中学校との協力、連携

# 第5学年総合的な学習の時間「おいしいリンゴを作り隊」指導計画

目標「リンゴの木のオーナーとしてリンゴ栽培の体験活動をとおして、地域の人々の生活を考え、自分のやるべきことを考える」

**【キャリア教育の視点】**

リンゴ栽培の体験活動をとおして、働く中で工夫したり努力したりすることの大切さや、働くことの喜びを知る。  
リンゴ農家とのかかわりから自分のやるべきことを考える。

月	探究的な学習過程	段階 時数	主な学習活動 時数	総合的な学習の時間の評価規準	育てようとする資質や能力及び態度	関連する教科・領域等
4	課題設定	みつける (2)	課題を設定する 2時間 ・リンゴの木のオーナーの意義を理解する ・活動の概要を理解する ・単元の課題を設定する	[課題設定能力] リンゴに興味を持ち、リンゴ作りについて課題をもつことができる [発表力・表現力] リンゴ作りについての課題をみんなに聞きやすい声で発表できる [学習への主体的・創造的態度] リンゴ作りについて課題を見つけようとする	農家の工夫がなされた様々なリンゴとの出会いやオーナーの理解をとおして、リンゴのオーナーとしての意欲をもち、課題を設定する  課題を自分の意思で設定することが【課題解決能力】の育成につながる	国語「お願いの手紙、お礼の手紙」 【コミュニケーション能力】 お礼の手紙の書き方 社会「農業のさかんな地域をたずねて」 【情報収集・活用能力】 稲作農家の願いや工夫、苦勞
		みとおす (6)	オーナーとしての活動に見通しをもつためにリンゴの成長と栽培方法を調べる 4時間	[課題設定能力] 自分の活動の見通しをもち、その時間の活動の課題を決めることができる [課題解決能力] 自分の課題について、問題解決の手がかりがどこにあるかを考え、調べるための計画を立てることができる	おいしいリンゴを作るまでの方法や手順を調べ、課題解決のための見通しをもって計画を立てる  課題の解決に向けて努力するための計画を立てることが【計画実行能力】の育成につながる	
			調べたことを発表する 1時間  活動の見通しをもつ 1時間 ・リンゴの作り方について調べたことを参考にして計画を立てる	[発表力・表現力] 自分が調べたことを発表することができる [学習への主体的・創造的態度] 友達の考えを参考にしながら課題解決のための準備をしようとする		
5	情報の収集	ためす (3)	剪定体験 4時間 ・成長の妨げになる枝を切る	[課題設定能力] 自分の活動の見通しをもち、その時間の活動の課題を決めることができる [発表力・表現力] 自分が感じたこと、考えたことを発表できる	体験活動をとおして、課題解決にむけた情報を収集する 課題解決に向けて情報を収集し、活用して考えることが【情報収集・活用能力】の育成につながる	
		ためす (8)	花の観察 4時間 ・リンゴの花の様子を観察し、受粉の方法を理解する	[学習への主体的・創造的態度] 課題解決活動に積極的に取り組み、疑問に思ったことを質問しようとする		
		ためす (8)	摘花体験 4時間 ・栄養が拡散しないように、花を摘む			
6			摘果体験 4校時			

資料3 「おいしいリンゴを作り隊」指導計画

6	情報の収集	ためす (38)	・栄養が拡散しないように、果実が小さいうちに摘む			
7						国語「千年の釘にいどむ」 【情報収集・活用能力】 職人の技と心意気
8			絵付け体験 7時間 ・商品価値を高めるための工夫について考える ・リンゴに付ける絵柄のシールを作成する ・リンゴにシールを貼る			社会「これからの食料生産」 【情報収集・活用能力】 食料生産の問題の解決に取り組む農家の様子
9			葉摘み体験 4時間 ・リンゴに日光が当たりやすくするように葉を摘む			理科「植物の発芽と成長」 【情報収集・活用能力】 植物の成長に必要な条件
10			収穫体験 4時間 ・リンゴを収穫する			理科「花から実へ」 【情報収集・活用能力】 受粉と受粉に携わる農家の作業
11	整理・分析	まとめる (8)	販売体験 7時間 ・販売方法を考える ・販売の準備をする ・販売をする			
11			活動をふりかえる 8時間 ・これまでの活動を振り返り、学んだことや感じたことをまとめる ・発表会をする	[課題設定能力] 自分の活動の見通しをもち、その時間の活動の課題を見つけることができる [課題解決能力] 聞き手にわかりやすいように発表方法を考え、準備に取り組むことができる [発表力・表現力] 聞き手にわかりやすいように文や絵で表すこ	体験をとおして集めた情報を、課題解決にむけて比較したり、関連付けたりして考える 収集した情報を課題解決のために自らの意思で主体的に選択することが【選択能力】の育成につながる リンゴを作る方法の工夫や農家の生活についての情報を分かりやすく発表できるようにまとめる	道徳「とり返しのつかない一日」 【役割把握・認識能力】 自分の役割を自覚し、協力して責任を果たそうとする心情

11	まとめ・表現	まとめる (8)	<p>とができる 自分が調べたことを発表できる [学習への主体的・創造的態度] 友だちの発表の良さを認め、自分に生かそうとする [課題設定能力] いろいろな人たちに発信するために、どんなことに取り組めばいいかを見つけることができる [課題解決能力] 聞き手にわかりやすいように発表方法を考え、準備に取り組むことができる [発表力・表現力] 聞き手にわかりやすいように文や絵で表すことができる 自分が調べたことを発表できる</p>	<p>選択した情報から課題解決にむけて自分の意思で取り組むことが【課題解決能力】の育成につながる</p> <p>友達と協力して、体験活動のまとめを行ったり、発表会の準備をする 発表会の準備を通して、自分の役割やその大切さを理解することが【役割把握・認識能力】の育成につながる</p> <p>友達とコミュニケーションをとりながら協力して準備に取り組むことで【コミュニケーション能力】の育成につながる</p> <p>わかりやすいようにまとめ、発表する 聞く人の立場に立ってまとめ、分かりやすく発表することが【コミュニケーション能力】の育成につながる</p> <p>学習したことをふり返り、これから自分の生き方を考える 学習したことから自分がやるべきことを考えることが【職業理解能力】の育成につながる</p>	<p>国語「工夫して発信しよう」 【コミュニケーション能力】 伝える内容をはっきりさせて発信の方法を考える</p>
12		ひろげる (6)	<p>お世話になったりんご園にお礼をする 1時間 ・お礼の手紙を書く</p> <p>山口県油田小学校にリゴを送る 2時間 ・同梱するメッセージと詰め合わせを作成する</p> <p>自分たちの活動を発信する 3時間 ・自分たちの活動を発信する方法を考える ・自分たちの活動を発信する</p>	<p>[学習への主体的・創造的態度] 自分たちが活動をとおして感じた、地域の環境についての思いや願いを、発信するための活動に進んで取り組もうとする</p>	

資料4 総合的な学習の時間の指導展開案 摘果体験

第5学年 総合的な学習の時間指導展開案

- 1 題材名 「おいしいリンゴを作り隊」
- 2 活動内容 摘果体験
- 3 本時のねらい  
摘果を体験することによってリンゴ作りやリンゴ農家の様子を理解する。【情報収集・活用】
- 4 総合的な学習の時間の評価規準

自分の活動の見通しをもち、その時間の活動の課題を決めることができる。	[課題設定能力][学習への主体的・創造的態度]
課題解決の方法をもとにして体験活動や調査活動をすることができる。	[課題解決能力]
課題解決活動に積極的に取り組み、疑問に思ったことを質問しようとする。	[発表力・表現力][学習への主体的・創造的態度]
友達の考えを参考にしながら課題解決に取り組むことができる。	[学習への主体的・創造的態度]

- 5 教科・領域等との関連  
社会「農業のさかんな地域をたずねて」(農家の願いや思いを想起して摘果を行い、リンゴ作りや農家の様子について理解する。)

6 展開案

段階	児童の活動(手立てと留意点: ,準備:・)	進路発達にかかわる能力・態度( )と関連する教科・領域等( )	総合的な学習の時間の評価( )と支援( )
みつけ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 摘花の活動を想起する。</li> <li>2 体験活動の内容を理解し、視点をもつ。 摘花で不十分だった分を摘果することを理解させる。 リンゴ農家の気持ちになって摘果の体験活動をするという視点をもたせる。</li> <li>3 課題の設定する。 ・ワークシート</li> </ol>	<p>社会「農業のさかんな地域をたずねて」 農家の願いや思いを想起する。</p> <p>リンゴ農家の気持ちになって、自分の意思で課題を設定させる。【課題解決】</p>	<p>活動内容を理解し、課題を設定できたか。 活動内容を確認させたり、友だちの課題を参考にさせたりする。</p>
獺	・紅白帽子、長靴、軍手		
みとおす	<ol style="list-style-type: none"> <li>4 摘果の意義と方法を聞く。</li> </ol>	<p>摘果の意義と方法を理解する。 【情報収集・活用】</p>	
ためす	<ol style="list-style-type: none"> <li>5 摘果をする。 摘果の内容や意義、リンゴ作りの苦労や大変さについて考えることができる声かけを行う。</li> <li>6 体験の感想を発表し、リンゴ農家の方にお礼をする。</li> </ol>	<p>礼儀正しい態度で体験活動に取り組む。【コミュニケーション】 摘果を体験し、リンゴ作りやリンゴ農家の様子を理解する。 【情報収集・活用】 課題を自分の力で解決しようとする。 【課題解決】</p>	<p>課題解決の方法をもとにして体験活動や調査活動をすることができる。 課題解決活動に積極的に取り組み、疑問に思ったことを質問しようとする。 友達の考えを参考にしながら課題解決に取り組むことができる。 友だちと活動の様子を確認したり、活動内容について相談したりする。 作業が進まない児童は進んで質問するよううながす。 具体的な作業の場所を指示する。</p>
まとめ	<ol style="list-style-type: none"> <li>7 活動のふりかえりをワークシートに記入し、発表する。 体験活動の視点からふりかえる。 摘果をする農家の願いや思い、苦労を話し合う。</li> <li>8 友だちの発表を聞いてよいところをワークシートに記入して発表する。</li> </ol>	<p>分かりやすいように発表する。 【コミュニケーション】 友だちの良いところを発表する。 【自他の理解】</p> <p>友だちの発表から学んだことを発表する。【自他の理解】</p>	
ひろげる	<ol style="list-style-type: none"> <li>9 次の体験活動を確認する。</li> </ol>		

資料5 総合的な学習の時間の指導展開案 絵付け体験  
第5学年 総合的な学習の時間指導展開案

- 1 題材名 「おいしいリンゴを作り隊」
- 2 活動内容 絵付け体験
- 3 本時のねらい  
生産者の立場からリンゴに付加価値を付けるための方法を考え、取り組むことからリンゴ作りやリンゴ農家の様子を理解する。【情報収集・活用】
- 4 総合的な学習の時間の評価規準

自分の活動の見通しをもち、その時間の活動の課題を決めることができる。	[課題設定能力][学習への主体的・創造的態度]
課題解決の方法をもとにして体験活動や調査活動を行うことができる。	[課題解決能力]
課題解決活動に積極的に取り組み、疑問に思ったことを質問しようとする。	[発表力・表現力][学習への主体的・創造的態度]
友達の考えを参考にしながら課題解決に取り組むことができる。	[学習への主体的・創造的態度]

- 5 教科・領域等との関連  
社会「これからの食料生産」(消費者を考えて、シールを作成することができる。)
- 6 展開案

段階	児童の活動(手立てと留意点: ,準備: .)	進路発達にかかわる能力・態度( )と関連する教科・領域等( )	総合的な学習の時間の評価( )と支援( )
み つ け る	1 リンゴの木のオーナーとしての意欲を高める。 2 食料生産の在り方を想起し、どんなリンゴを作りたいか話し合う。 消費者の立場で考えさせる。 生産者の願いやこれからの食料生産に必要なことを想起して考える。 3 リンゴに付加価値を付ける方法を話し合う。 消費者のことを考えてシールを作成するという視点をもたせる 加工の方法を考えさせる。 4 課題の設定する ・ワークシート	国語「千年の釘にいとむ」の白鷹さんを想起し、シール作りの意欲を高める。 社会「これからの食料生産」の消費者の立場から見た食料生産の問題点と生産者の立場から見た解決方法を想起し、付加価値を付ける方法を話し合う。  消費者のことを考え、生産者の立場で自分の意思で課題を設定させる。 【課題解決】	活動内容を理解し、課題を設定できたか。 活動内容を確認させたり、友だちの課題を参考にさせたりする。
み と お す	5 絵付け用のシールの作り方を理解する。 ・カッター、工作板、コンパス	シール作りの方法を理解する。 【情報収集・活用】	
た め す	6 どのようなデザインにすれば話し合う。 キャラクター、メッセージ、氏名等を使うことを教える。 縁起物、干支等にふれる。 7 シールを作成する。	消費者のことを考えてシールを作成することができる。 【情報収集・活用】【選択】 課題を自分の力で解決しようとする。 【課題解決】	課題解決の方法をもとにして体験活動や調査活動を行うことができる。 自分がほしくなるようなデザインから考えさせる。 課題解決活動に積極的に取り組み、疑問に思ったことを質問しようとする。 進まない児童には思いついたものをスケッチさせる。 友達の考えを参考にしながら課題解決に取り組むことができる。 友だちと活動の様子を確認したり、活動内容について相談したりする。
ま と め る	8 作成したシールを発表する。 自分の願いや考えを発表させる。 9 友だちの作品を見て、感想を発表する。 10 活動のふりかえりをワークシートに記入し、発表する。 生産者としての立場でシール作りの作業をふりかえり、農家の願いや苦労を考えさせる。 11 友だちの発表を聞いてよいところをワークシートに記入して発表する。	分かりやすいように発表する。 【コミュニケーション】 友だちの良いところを発表する。 【自他の理解】  友だちの発表から学んだことを発表する。【自他の理解】	消費者を考えた生産者の願いや苦労が分かり、自分の思いをワークシートに表す。 誰のことを考えて取り組んだ活動か考えさせる。
ひ ろ げ る	12 次の体験活動を確認する。		

資料6 総合的な学習の時間の指導展開案 絵付け体験  
 第5学年 総合的な学習の時間指導展開案

- 1 題材名 「おいしいリンゴを作り隊」
- 2 活動内容 絵付け体験
- 3 本時のねらい

生産者の立場からリンゴに付加価値を付けるための方法を考え、取り組むことからリンゴ作りやリンゴ農家の様子を理解する。【情報収集・活用】

4 総合的な学習の時間の評価規準

自分の活動の見通しをもち、その時間の活動の課題を決めることができる。	[課題設定能力][学習への主体的・創造的態度]
課題解決の方法をもとにして体験活動や調査活動をすることができる。	[課題解決能力]
課題解決活動に積極的に取り組み、疑問に思ったことを質問しようとする。	[発表力・表現力][学習への主体的・創造的態度]
友達の考えを参考にしながら課題解決に取り組むことができる。	[学習への主体的・創造的態度]

5 教科・領域等との関連

社会「これからの食料生産」(消費者の気持ちを考えてシール貼りを行う。)

6 展開案

段階	児童の活動(手立てと留意点：,準備：)	進路発達にかかわる能力・態度( )と関連する教科・領域等( )	総合的な学習の時間の評価( )と支援( )
みつける	1 活動内容を確認する。 2 体験活動の視点を確認する。 誰のことを考えてシール貼りをするか考えさせ、体験活動の視点とする。 3 課題を設定する。 ・ワークシート	消費者のことを考え、生産者の立場で自分の意思で課題を設定する。 【課題解決】 社会「これからの食料生産」消費者の気持ちを考えた食料生産のあり方を考えてから課題を設定する。	活動内容を理解し、課題を設定できたか。 活動内容を確認させたり、友だちの課題を参考にさせたりする。
準備	・紅白帽子,長靴		
みとおす	4 シールのはり方を聞く。	シール貼りの方法を理解する。 【情報収集・活用】	
た	5 シールをはる。 シール貼りの内容や意義について考えることができる声かけを行う。	礼儀正しい態度で体験活動に取り組む。 【コミュニケーション】 シール貼りの大変さや意義を理解する 【情報収集・活用】 課題を自分の力で解決しようとする。 【課題解決】	課題解決の方法をもとにして体験活動や調査活動をすることができる。 課題解決活動に積極的に取り組み、疑問に思ったことを質問しようとする。 友達の考えを参考にしながら課題解決に取り組むことができる。 友だちと活動の様子を確認したり、活動内容について相談したりする。 作業が進まない児童は進んで質問するようにうながす。 具体的な作業の場所を指示する。
め	6 体験の感想を発表し、リンゴ農家の方にお礼をする。		
準備			
まとめる	7 活動のふりかえりをワークシートに記入し、発表する。 体験活動の視点からふりかえる。 シール貼りをする農家の願いや思い,苦勞を話し合う。 8 友だちの発表を聞いてよいところをワークシートに記入して発表する。	分かりやすいように発表する。 【コミュニケーション】  友だちの発表から学んだことを発表する。【自他の理解】	
ひろげる	9 今後、自分たちは何ができるか考える。 10 次の体験活動を確認する。	リンゴ作りのために自分ができることを考える。【職業理解】	

## 第5学年 社会科指導展開案

- 1 単元名 食料生産を支える人々 「これからの食料生産」
- 2 日時・対象  
平成20年7月17日 3校時 花巻市立浮田小学校 第5学年
- 3 本時の目標  
自分たちの食生活を見直すことによって、これからの食料生産のあり方について考えをもつことができる。
- 4 評価計画

評価規準		
[関心・意欲・態度]	[思考・判断]	[技能・表現]
これからの食料生産のあり方について考える。	食生活と食料生産の問題について解決方法をまとめる。	食生活の問題点を見つける
具体の評価規準		
B：自分の食生活を見直して問題点を探す。 A：食生活の問題に関心を持ち、解決の方法を考えようとする。	B：輸入が増えた訳や輸入に頼ることの問題点について考えることができる。 A：輸入の問題点を考え、食生活について考え直すことができる。	B：グラフから食料の輸入量の変化や自給率の低さを読み取ることができる。 A：食料生産の問題点を資料などの具体的な事実に基づいて指摘することができる。

- 5 総合的な学習の時間と関連する進路発達にかかわる能力・態度  
【情報収集・活用能力】 食料生産の問題解決のための生産者の努力や工夫を考える
- 6 展開案(6/6時間)

段階	学習活動	指導上の留意点： 進路発達にかかわる能力・態度：【】	評価： 支援：
導入	1 日本の食生活の便利さや豊かさを話し合う。 2 課題を設定する。 食料生産の問題点を考えよう		
展開	3 資料から気が付いたことをカードに書いて発表する。 4 発表したカードを安全性、健康や栄養、食料生産と環境、外国との関係に分類し、食料生産の問題点を明らかにする。 5 食料生産の問題点について解決方法を考える。	疑問に思ったこと、初めてわかったことを書かせる。 消費者の立場から問題点について考えさせる。 KJ法によって食料生産の問題点を整理する。  生産者の立場で問題の解決方法を考えさせる。 【情報収集・活用能力】	食生活についての問題点を見つける。 普段の食生活から疑問に思っていることを見つける。  食生活や食料生産の問題点の解決方法をまとめる。 何をどのように生産するかについて考えさせる。
終末	6 次時予告をする。		

第 5 学年 理科指導展開案

- 1 単元名 植物の発芽と成長 「たしかめよう」
- 2 日時・対象  
平成20年 7月17日 4校時 花巻市立浮田小学校 第5学年
- 3 本時の目標  
植物の発芽と成長についてまとめる
- 4 評価計画

評 価 規 準			
[関心・意欲・態度]	[科学的思考]	[技能・表現]	[知識・理解]
これまでの学習を基に植物の発芽と成長の条件をまとめようとする。	一度に複数の条件を変えたとの問題点を理解する。	植物の発芽と成長の条件を調べる実験の条件と結果を表現する。	植物の発芽の条件と成長の条件を理解する。
具 体 の 評 価 規 準			
B：友達の発表を聞いてまとめる A：これまで学習したことを調べてまとめる。	B：それぞれの実験の条件がわかる。 A：実験の結果と条件を関連付けて理解する。	B：植物の発芽と成長の条件を発表する。 A：実験の条件と植物の発芽と成長の条件を発表する。	B：植物の発芽と成長の条件を理解している。 A：植物の発芽と成長の条件と発芽の養分がある場所を理解する。

- 5 総合的な学習の時間と関連する進路発達にかかわる能力・態度  
【情報収集・活用能力】 リンゴの成長に必要な条件とリンゴ作りの作業
- 6 展開案(6/6時間)

段階	学 習 活 動	指導上の留意点： 進路発達にかかわる能力・態度：【】	評価： 支援：
導入	1 植物の発芽と成長を調べるための実験について、ふり返る。 2 本時の課題を設定する。 植物の発芽と成長の条件についてまとめよう		
展  開	3 植物の発芽と成長の条件と発芽の養分ある場所をまとめる。 4 植物の発芽と成長に必要な条件と実験の条件をまとめる。 5 一度に複数の実験の条件を変えることの問題点を理解する。	実験1, 観察1, 実験2の結果を調べる。 リンゴの成長に必要な条件とリンゴ作りの活動を想起する。 【情報収集・活用能力】 実験結果と実験の条件を表にまとめる。  調べることと変える条件が共通していることに気づかせる。	植物の発芽と成長や発芽の養分のある場所を理解する。 実験結果や観察記録をもう一度見直し、結果をまとめられるようにする。 変える条件と変えない条件と結果について理解する。 植物の発芽と成長に必要な条件と実験で変える条件の関係から考える。 変える条件は一つということを理解する。 実験条件のベン図からまとめられるようにする。
終末	6 次単元「花から実へ」へ向けて必要なものについて説明する。		

## 第5学年 理科指導展開案

- 1 単元名 花から実へ おしべにはどんなはたらきがあるのだろうか
- 2 本時の目標  
植物が結実する過程と条件に目を向けながら調べ、計画的に追求する活動を通して、生命を尊重する態度を育てるとともに、生命の連続性についての見方や考え方を養う。
- 3 日時・対象  
平成20年9月19日 4校時 花巻市立浮田小学校 第5学年 9名
- 4 評価計画

評 価 規 準		
[関心・意欲・態度]	[科学的思考]	[知識・理解]
結実の様子に興味・関心を持ち、生命の巧みさを感じ取る。	植物の結実までの過程や条件に着目して、結果を考察する。	花粉がめしべの先に付くとめしべのもとが実になり、実の中に種子ができることを理解する。
具 体 の 評 価 規 準		
B：次の世代に生命が受け継がれていることのすばらしさに気付く。 A：次の世代に生命が受け継がれていることのすばらしさに感動する。	B：実験の結果から、結実するためには花粉が必要であると考えることができる。 A：実験の結果から、結実するためには花粉が必要であると考え、おしべとめしべのはたらきについてとらえる。	B：めしべのもとが結実するためには受粉が必要であることを理解している。 A：めしべのもとが結実するためには受粉が必要であることを、実験結果と結びつけて理解している。

- 5 総合的な学習の時間と関連する進路発達にかかわる能力・態度  
【情報収集・活用能力】 受粉と受粉に携わるリンゴ農家の様子
- 6 展開案(6/6時間)

段階	学 習 活 動	指導上の留意点： 進路発達にかかわる能力・態度：【】	評価：      支援：
導 入	1 前時の実験の確認をする。 2 実験結果の確認をする。 3 課題を設定する。 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実のでき方をまとよう</span>		
展 開	4 実験結果から実のでき方をまとめる。  5 植物のつながりについて考える。  6 いろいろな植物の受粉について調べる。	実ができるための必要な条件を実験方法から考える。  「受粉」の意味を理解する。  「たくさんの種子」という言葉に着目させる。  リンゴの受粉から農家の工夫や願い、はたらきについて理解する。 【情報収集・活用能力】	植物の結実までの過程や条件に着目して、結果を考察する 実験前の考えと結果を比較して考えられるようにする。 花粉がめしべの先に付くとめしべのもとが実になり、実の中に種子ができることを理解する。 ノートの記録や教科書からこれまでの学習をふりかえらせ、受粉と結実の関係を理解するようにする。 結実の様子に興味・関心を持ち、生命の巧みさや神秘さを感じ取り、生命を尊重しようとする。 風媒花、虫媒花について説明する。
終 末	7 花のつくりと花粉のはたらきについてまとめる。  8 顕微鏡の使い方をふりかえる。  9 植物の生命の伝え方をまとめる。  10 次時予告をする。	種子と実が分離できるものとできないものに分類する。  実物または資料やノート等の記録を使って名称や使い方を確認する。 魚や人と比べながらまとめる。	

## 第5学年 道徳指導展開案

1 主題名 自分がやるべきことの自覚 (役割と責任の自覚4 - (1))

2 資料名 とり返しのつかない一日

3 日時・対象

平成20年9月18日 4校時 花巻市立浮田小学校 第5学年

4 本時の指導

(1) 本時のねらい

自分の役割を自覚し、協力して責任を果たそうとする心情を育てる。

(2) 本時に育成する進路発達にかかわる能力・態度

【役割把握・認識能力】

(3) 本時の展開

段階	学習活動	教師の働きかけ 進路発達にかかわる能力・態度：【】	指導上の留意点
導入	1 自分の仕事や役割を想起する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どのような気持ちで取り組んでいるかを発表させる。</li> <li>・どのように仕事に取り組んでいけばいいのか、課題意識をもたせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どの仕事や役割も生活していく上で大切であることに気付かせる。</li> <li>・想起した生活経験を資料と結びつける。</li> </ul>
展開	2 資料「とり返しのつかない一日」の範読を聞く。 3 三人の友だちの心の動きについて考えながら、価値を追求し、把握する。 (1) 気象観測について先生から話を聞いた三人の気持ちについて考える。 (2) 鯉を見つけて、鯉をつかまえることに夢中になっている三人の気持ちを考える。 (3) 八月のグラフが一カ所だけ切れているのを見たときの三人の気持ちを考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気象観測の仕事の意味について考えさせる。</li> <li>・仕事の意味を理解してやり直そうとする三人の気持ちを考える。</li> <li>・鯉を見つけたときの三人の気持ちを書かせる。</li> <li>・仕事に対する自分たちの甘さに気付かせる。</li> <li>・役割に対して責任ある行動をとることが大切であることをとらえさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三人の気持ちを考えながら聞かせる。</li> <li>・先輩から引き継がれてきた重みを理解させる。</li> <li>・一人前になったような喜びを感じさせる。</li> <li>・三人を共感的にとらえさせる。</li> <li>・五年間、十年間という重みをとらえさせる。</li> </ul>
終末	4 把握した価値から振り返りを行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の役割を果たすことにより、よい集団が形成されることをとらえさせる。【役割把握・認識能力】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・反省している児童は認め励まし、満足感をもたせる。</li> </ul>